



新明倫

鍛英親
錬知愛

高鍋西中学校
学校だより
平成29年7月6日

多くの保護者で 日曜参観 PTAミニバレー

7月2日は日曜参観日で、午前に参観授業、学級懇談を行いました。日曜日とあって多くのお父さん方の姿もありました。各学級の懇談では、1学期の学習・生活面についての報告、夏休みの過ごし方についての確認事項などが話題となりました。午後のミニバレーボール大会にも多くのお父さん・お母さん方の参加があり、3パートに分かれて各学級とも2試合ずつ楽しくリーグ戦を行いました。その後4チームによる準決・決勝を行い、熱戦の末、優勝：3年2組 準優勝：3年3組



第3位：1年2組、1年3組 という結果でした。

3年2・3組は、8月6日(日)の町大会に出場します。学校代表として、ぜひ優勝を目指して頑張ってくださいと思います。

心肺蘇生法について学ぶ

6月27日(火)に学校保健委員会を開催しました。2年生(85名)が東児湯消防組合の方々から、心肺蘇生法とAED(自動体外式除細動器)の取扱い方について、各グループに分かれて実技講習を受けました。どのグループも、もしもの時に備えて一人一人が真剣な表情で学んでいました。今回学んだことをぜひ生かしてほしいと思います。



私は心肺蘇生法について何となく知っていたけど、今回初めて体験することができました。難しいと思ったことは、圧迫の時の力かげんです。胸の一番固い所に手をおいて強い力で押さないと効果がないと聞きました。また、AEDは電源を入れると音声の説明があり、よく考えられているなと思いました。いつ目の前で心肺蘇生を必要とする人が出てくるか分かりません。大切なことは実践できることです。今日習ったことを頭に入れて、もしもの時には冷静に行動できるようになりたいです。

これから求められる学力について学ぶ

3年生は6月29日(木)に、高校の先生(高鍋高校：渡会 康浩 先生)を講師にむかえて、二つのグループワークを通して、これから必要とされる学力について学びました。



一つ目のワークは、4人グループになり、各自が持つ数枚のカードのそれぞれ違う情報を伝えたり集めたりしながら、協力して街の地図を完成させていくものでした。二つ目も4人組で、全員に与えられた同じ複数の情報をもとに思考を働かせながら、答えをどうやって導いたかを言葉で表現するものでした。どちらのワークも、一人一人が積極的に考えたり意見を交換したりする姿が印象的でした。

講師の先生からはまとめとして「結果よりプロセスが大事」「答えをどうやって解いたかを他者に説明できることが大切な学力」「思考力、判断力、表現力が求められる」「いかに主体的に考え行動していくかが重要」などのお話があり、高校進学を目指す3年生にとってとても参考となる講話でした。

ミニトマトを栽培中

3年生は技術科の時間にミニトマトを栽培しています。班で2つのプランターを担当して、6月初旬にそれぞれ4株の苗を植えました。定期的に肥料や水をやりながら、愛情を込めて育てているのですくすく成長しています。8~10個ぐらいのみずみずしい緑色の小粒の実ができています。赤く色づいた実を収穫できる日が楽しみです。

